

【支部活動報告】

2019年度 東京理科大学こうよう会埼玉県支部主催 「災害を考える in 野田キャンパス&ビール工場見学バスツアー」

- ▶開催日 2019年11月17日（日）
- ▶行程概略 : 大宮→東京理科大学野田キャンパス→アサヒビール茨城工場→大宮
 - ・野田キャンパス
 - ① 火災科学研究センター実験棟見学 案内：松山 賢 教授，秋山 技師
 - ② 講演会「近年の豪雨災害の特徴と備え」 講師：二瓶 泰雄 教授
 - ③ レストランカナルにて昼食懇親会
 - ・アサヒビール茨城工場見学とできたてビールの試飲
- ▶参加者 正会員・賛助会員 55名（38世帯）
こうよう会本部（石澤会長・後藤副会長・高倉会計）

◆ 開催概要

（1）火災科学研究センター実験棟見学

全員で火災科学研究センターに入り、松山教授より火災科学研究についてスライドによる興味深い説明を受けました。

その後2組に分かれ、交替で高層棟と低層棟の設備を見学しました。低層棟では、日頃には目にすることのない小さな試験体規模の実験施設を見学し、高層棟では、大規模な実験施設を見学しました。

「多目的水平载荷加熱試験装置」の階段をのぼり上部から設備を見学するなど、最先端の技術に触れられる貴重な体験をさせていただきました。



▲実験棟見学

（2）講演会「近年の豪雨災害の特徴と備え」



▲二瓶教授のためになる講演

二瓶教授より、荒川や利根川の氾濫を守る為の河川整備事業の説明と内水氾濫・外水氾濫の説明をしてくださいました。

今年の災害の死亡者は、車の中と家の1階が多かったということが印象に残りました。次に、もしも豪雨災害が起きたらどうする？今後の備えについてはどうする？といった課題に対して6班に分かれて意見を出しあいました。

和気あいあいとした雰囲気の中で色々な意見が出て、とても楽しく有意義な時間でした。

(3) 昼食懇親会

朝のバスからずっとグループで過ごしてきたからか、あちらこちらから楽しげな笑い声が聞こえる中、食事をお皿に取り分けたり飲み物を注ぎあったりしながら更なる懇親を深めていました。



▲歓談する会員の皆さま

(4) アサヒビール茨城工場見学とできたてビールの試飲



▲楽しく試飲中

茨城県守谷市に位置するアサヒビール茨城工場では、原料から発酵・熟成、びん詰・缶詰までの工程を見学しました。

野田キャンパスと同じ敷地面積の工場内には、容量 500k1 の巨大な発酵熟成タンクが立ち並んでおり圧倒されました。

最後の試飲タイムでは、参加者皆で出来立てのスーパードライ他を頂きながら、笑顔溢れる歓談のひと時となりました。

<会員へのメッセージ>

今年も昨年同様に、3月に支部独自の講演会を開催いたします。

詳しい予定は改めてご案内申し上げますので、気楽な気持ちでご参加ください。

多くの方の参加をお待ちしています。

また来年度も、役員一同渾身の手作りの「お・も・て・な・し」企画をご用意したいと思っておりますので、是非ご期待ください！



▲記念に全員で集合写真